

平成 25 年 12 月 3 日
特定非営利活動法人トランスペアレンシー・ジャパン
事務局長 若林亜紀

2013 年 T I 腐敗認識指数 (C P I) の記者発表

前略

汚職・腐敗防止活動を展開する国際 NGO トランスペアレンシー・インターナショナル (略称 T I、本部ベルリン) は、本日 12 月 3 日 (火) 2013 年 (2011 年 12 月～2013 年 9 月を調査対象とする) 「C P I (認識指数、corruption perception index)」を発表しました。

日本支部であるトランスペアレンシー・ジャパン (略称 T I - J) から、記者発表の和訳、国別順位、イラスト、地図を公開します。

この指数は、腐敗とは「与えられた権限を濫用して私的利益を得ること」という T I の定義に基づき、各国の公務員や政治家などが賄賂などの不正行為に依拠するかどうか、つまり公的部門と民間との関係における腐敗度を調査と評価により数値化してランキングしたものです。この種のものとしては、最も信頼が高いものとして世界的に知られており、日本の大手企業においても、贈賄リスク対策やコーポレートガバナンスの教育資料に使われています。

ランキングは、各国のビジネスマンに「この一年間で賄賂を払ったことがありますか」などという質問をしたり、企業に「公開された倫理基準があるか？」を調査して行います。

今年の日本の得点は 100 点満点で 74 点、第 18 位 (前年は 17 位) でやや後退しました。一位はデンマークとニュージーランドでともに 91 点です。最下位はアフガニスタン、北朝鮮、ソマリアです。

日本の得点は去年と同じですが、昨年同点だった英国に抜かれ、相対的に順位が下がりました。英国は 2011 年に世界一厳しいと言われる贈賄禁止法を施行したため民間部門における清廉度が増し、17 位から 14 位に上がりました。オーストラリアは 7 位から 9 位に下がりましたが、背景には政権交代がありました。

日本の貿易相手国トップ 5 (2012 年) の順位は、中国 80 位、アメリカ 19 位、韓国 46 位、台湾 36 位、タイ 102 位です。

なお、12 月 9 日は国連腐敗防止デーです。

以上

特定非営利活動法人トランスペアレンシー・ジャパン (TI-J)
〒108-0071 東京・港白金台郵便局留め
TEL 080-7026-1672 FAX: 03-3445-9364
E-mail information@ti-j.org URL www.ti-j.org